

平成20年中の柏署における犯罪発生状況

『日本一安全で安心な街 柏を目指して』

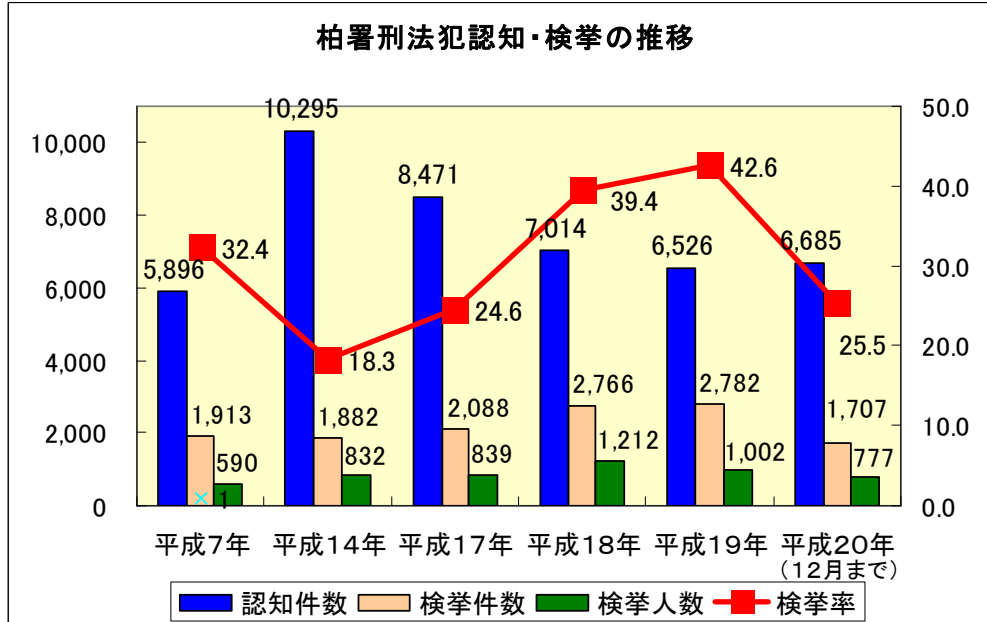
犯罪は他人ごとではありません！ 被害に遭わないためにも、一人ひとりがきちんと防犯対策を行うことが必要です。

柏警察署では市内の治安を、平成7年当時の水準まで回復させるため、今後も積極的に防犯活動を推進していきます。

12月末時点 6,685件 前年比 2.4%増
前年比 159件増

※数値は暫定値であり、修正される場合があります

1. 刑法犯の認知・検挙件数



柏署管内の刑法犯の認知状況をみると、県全体の動向と同様、平成14年をピークに減少傾向にあります。しかし平成20年の認知件数は、県全体では減少率（-4.1%）していますが、当署管内は6,685件で平成19年の同期と比較すると159件増加（2.4%）しています。

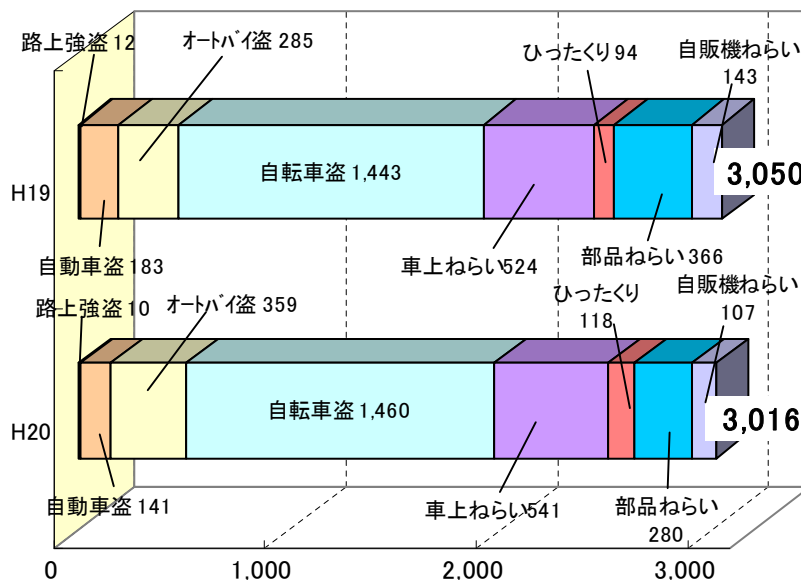
また、検挙率については平成14年の18.3%から年々増加していましたが、本年12月末現在では25.5%と昨年より低下しています。

2. 街頭犯罪の認知件数

柏署では、特に発生件数の多い「路上強盗」、「自動車盗」、「オートバイ盗」、「自転車盗」、「車上ねらい」、「ひったくり」、「部品ねらい」、「自販機ねらい」を街頭犯罪8罪種として捉え犯罪の抑止に取り組んでいます。

平成20年の街頭犯罪8罪種の認知件数は3,016件で平成19年の同期と比較すると34件の減少(-1.1%)となっています。

罪種別に見ると自動車盗、部品ねらい、自販機ねらい3罪種が減少した以外は増加しており、特にオートバイ盗、ひったくりは発生件数も多く、増加率も大きくなっています。



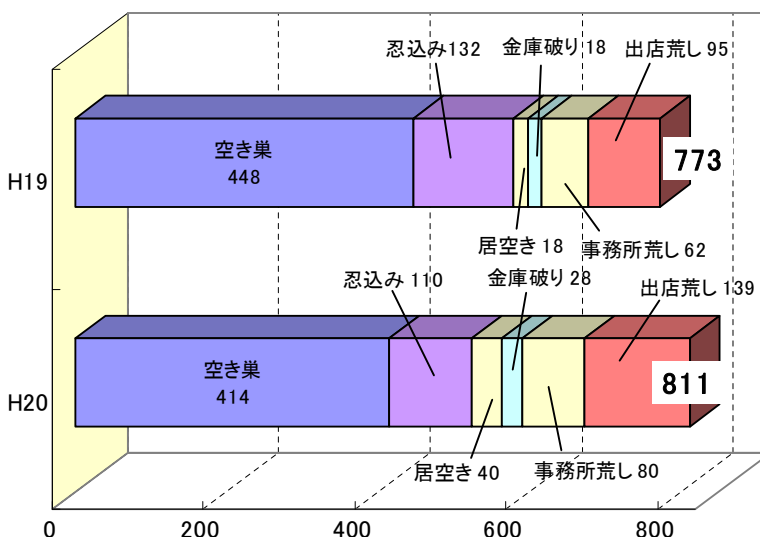
3. 侵入犯罪の認知件数

柏署では、特に発生件数の多い「空き巣」、「忍込み」、「居空き」、「金庫破り」、「事務所荒し」、「出店荒し」を侵入犯罪6手口として捉え犯罪発生を抑止に取り組んでいます。

平成20年の侵入犯罪6手口の認知件数は811件で平成19年の同期と比較すると38件の増加(4.9%)となっています。

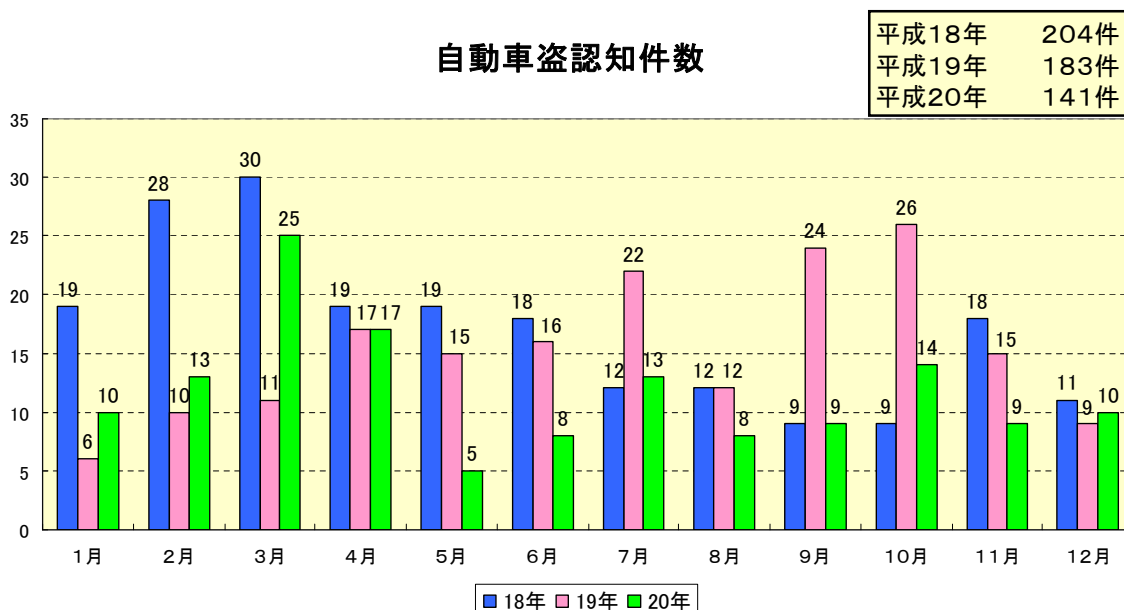
特に居空き、出店荒しは発生件数も多く、増加率も大きくなっています。

なお、空き巣、忍込み、居空きなど住宅侵入犯罪については、34件の減少(-5.7%)となっています。



4. 主な犯罪の状況 ～発生件数の多い犯罪の詳細を紹介します～

(1) 自動車盗

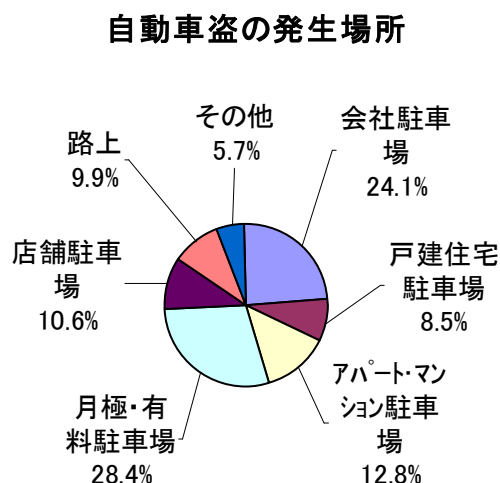


12月の発生件数は、10件で前年同月と比較すると1件の増加となっています。
 1～12月までの累計は、141件で平成19年と比較すると42件の減少（-29.8%）となっています。

なお、被害件数141件のうち34件は鍵をつけたままの状態に被害にあったものです。

被害場所は、会社駐車場及び月極駐車場が約5割を占め、以下、店舗駐車場（ファミレスやコンビニエンスストア）、アパート・マンションの駐車場での被害が多くなっています。

車種名	台数
トヨタハイエース	15
ホンダオデッセイ	5
トヨタマークX	5
トヨタクラウン	4
トヨタセルシオ	4



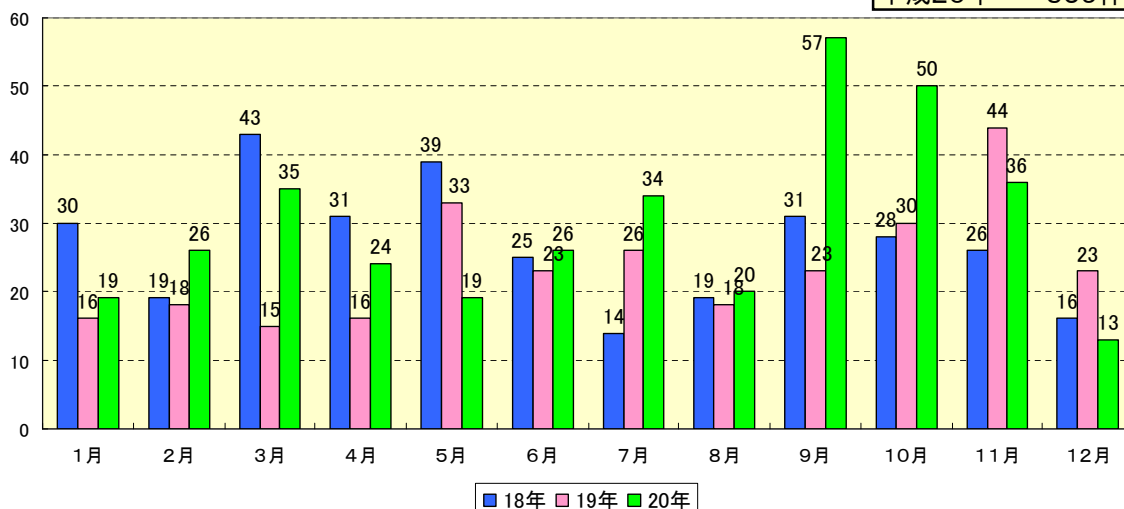
[確認！防犯対策]

- コンビニなどちょっとした駐車でも必ずカギをかけましょう！
- ワンボックスカーなどの被害が多発しています。該当車種を所有している方は 特に注意しましょう！
- 「ドレスアップより、まず盗難防止器具の取付を！」盗難防止警報機やハンドルロックなど盗難防止器具を取り付けましょう！

(2) オートバイ盗

オートバイ盗認知件数

平成18年	321件
平成19年	285件
平成20年	359件



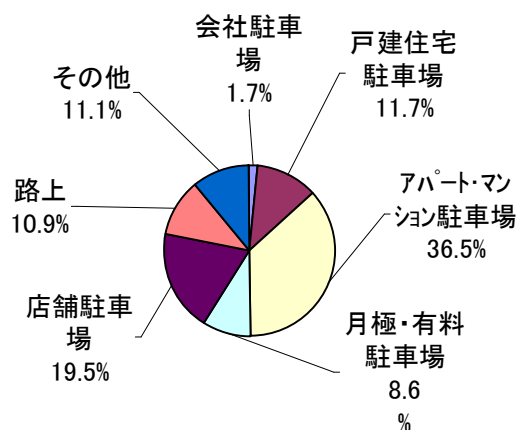
12月の発生件数は13件で前年同月と比較すると10件減少しています。

1～12月までの累計は359件で平成19年と比較すると74件の増加(26.0%)となっています。

なお、被害件数359件のうち2割の63件は鍵をつけたままの状態に被害にあったものです。

被害場所は、アパート・マンション駐車が約4割を占め、以下、店舗駐車場・戸建住宅駐車場・路上での被害が多くなっています。

オートバイ盗の発生場所



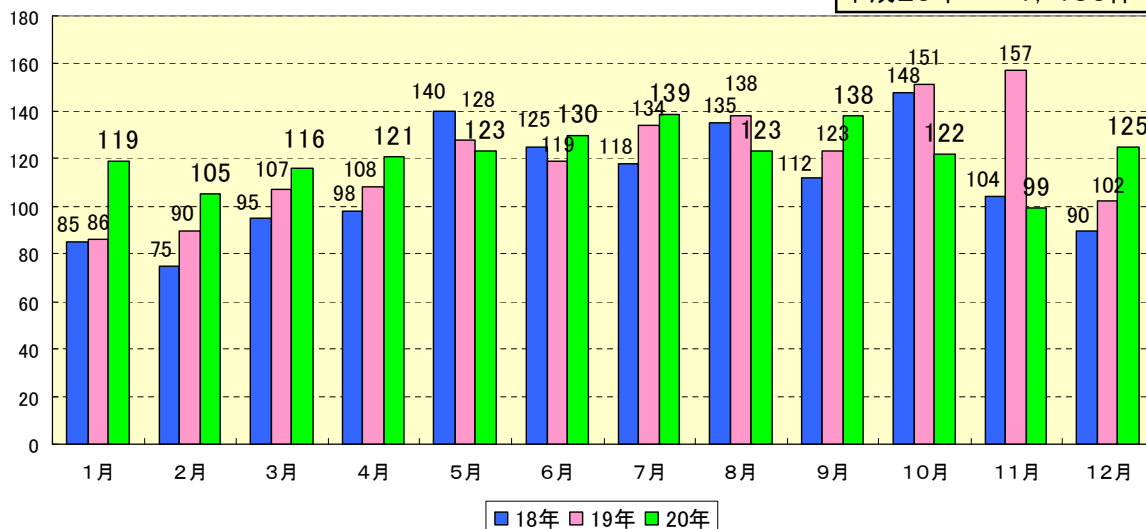
【確認！防犯対策】

- 駐車するときは必ずカギをかけ、ダブルロック、ハンドルロックをしましょう！
- 自宅の車庫でも被害例あり。通り沿いなどには置かず、センサーライトなど防犯機器を取り付けましょう！
- 路上駐車は盗難被害が多いほか、交通の妨げにもなりますのでやめましょう！

(3) 自転車盗

自転車盗認知件数

平成18年	1,325件
平成19年	1,442件
平成20年	1,460件



自転車盗は刑法犯で最も多い犯罪です。

千葉県全体を見ても自転車盗は増加傾向にあります！

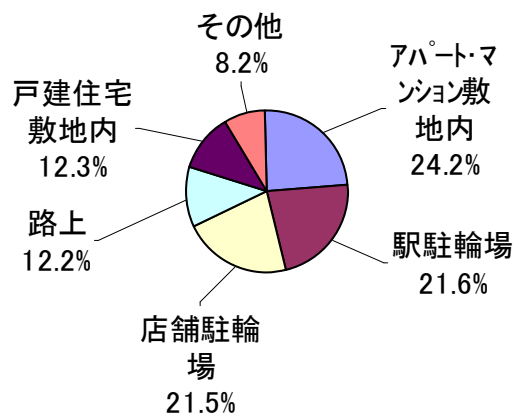
12月の発生件数は125件で前年同月と比較すると18件増加しています。

1～12月までの累計は1,460件で平成19年と比較すると18件の増加(1.2%)となっています。

なお、被害件数1,460件のうち約4割の639件は施錠なしの状態被害にあったものです。

被害場所は、駅駐輪場、店舗駐輪場、アパート・マンション駐輪場が多いほか戸建住宅敷地内や路上の被害も多数発生しています。

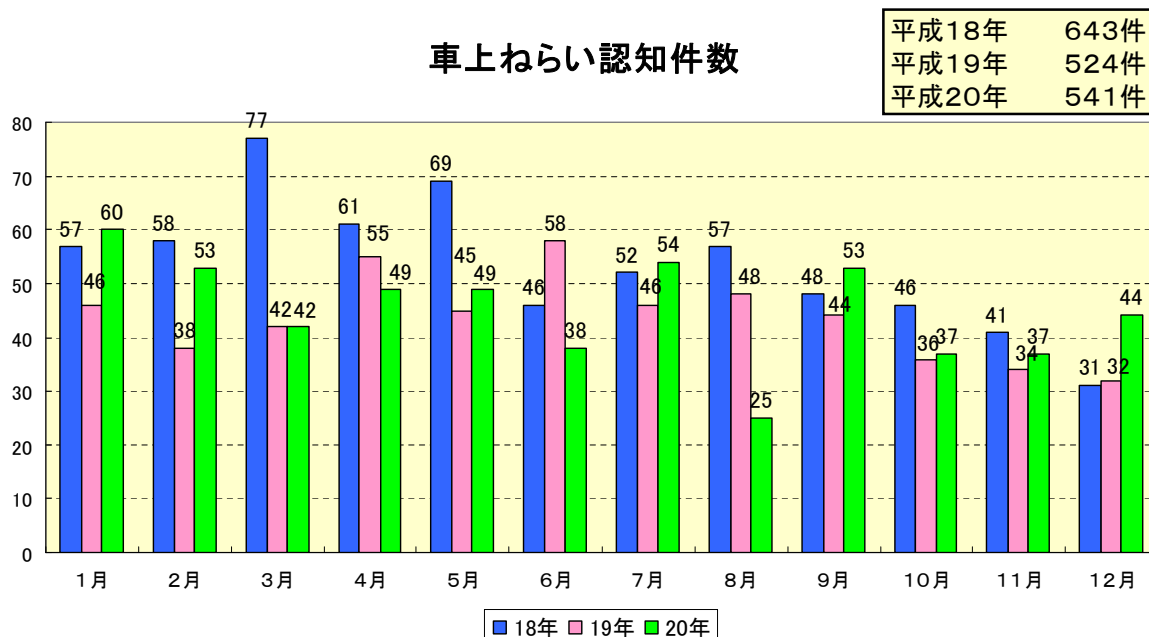
自転車盗の発生場所



【確認！防犯対策】

- 頑丈なチェーン錠を使用し、ダブルロックをしましょう！
自宅やアパート・マンションの駐輪場でも確実に施錠しましょう！
- 店舗駐輪場で無施錠による被害が多くなっています。「少しの間だから…」と油断せず必ず施錠しましょう！
- 路上での被害が多くなっています。路上は交通の支障にもなります。駐輪場など指定の場所に駐輪しましょう！
- 必ず防犯登録しましょう！

(4) 車上ねらい ～自動車の車内等から財布やバッグなどの積荷を 窃取する犯罪～



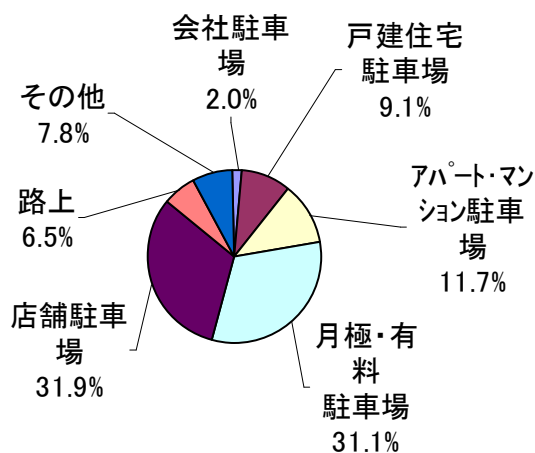
12月の発生件数は44件で前年同月と比較すると12件の増加となっています。

1～12月までの累計は541件で平成19年と比較すると17件の増加(3.2%)となっています。

なお、被害件数541件のうち約2割の110件は無施錠の状態で被害にあったものです。

被害場所は、店舗駐車場(特にファミリーレストラン駐車場)、月極・有料駐車場が約6割を占め以下、アパート・マンション駐車場での被害が多くなっています。

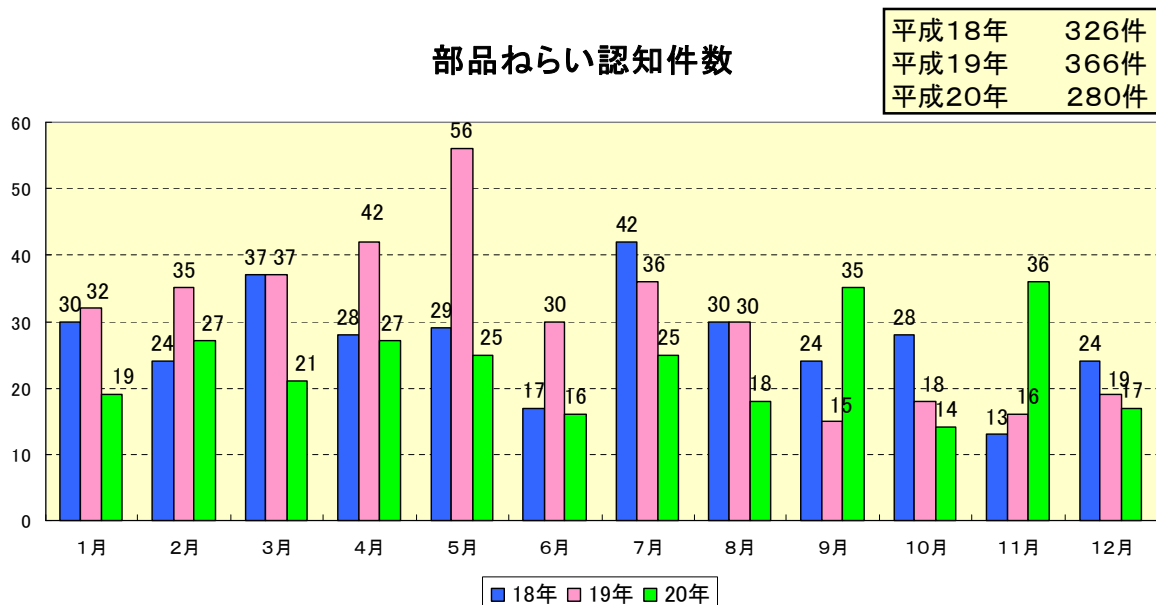
車上ねらいの発生場所



【確認！防犯対策】

- 車は「物置」ではありません。買物など少しの間でもバッグや財布などは車内に置かないようにしましょう！
- 自宅の駐車場でも油断禁物です。センサーライトなどを設置しましょう！
- 月極駐車場を選ぶときは、見通しが良く、防犯灯や防犯カメラなど防犯設備が整った駐車場を選ぶようにしましょう！
- 最近は、自転車の前かごからバッグやゲーム機などを窃取する手口が増加しています。荷物は必ず手に持ち、置き放しにしないようにしましょう！

(5) 部品ねらい ～自動車、オートバイに取り付けてある部品（ナンバープレート、タイヤ）・付属品（カーナビ等）を窃取するもの～



12月の発生件数は17件で前年同月と比較すると2件減少しています。

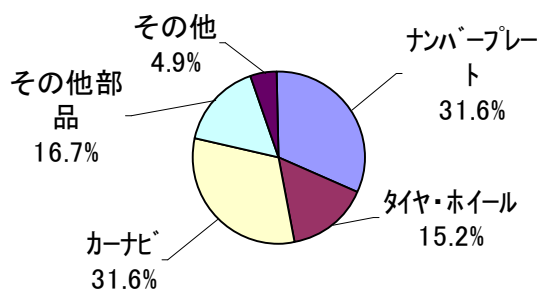
1～12月までの累計は280件で平成19年と比較すると86件の減少（-23.5%）となっています。

被害品は、カーナビが最も多く、特にハードディスクナビの被害が多くなっています。

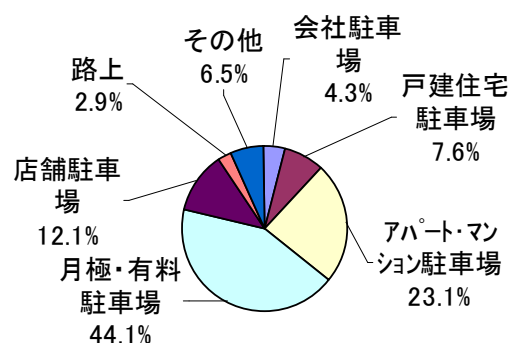
最近では、自動車やオートバイのナンバープレートを盗む手口も増加しています。

被害場所は長時間駐車する機会が多い、有料・月極駐車場やアパート・マンション駐車場が最も多く、以下、店舗駐車場での被害が多くなっています。

部品ねらいの被害内容



部品ねらいの被害場所



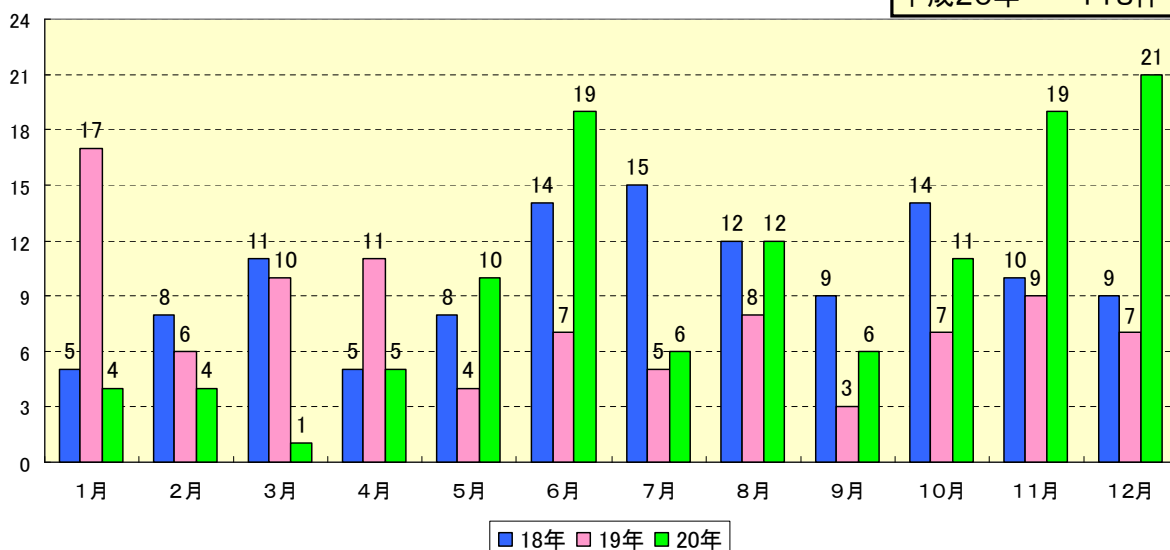
【確認！防犯対策】

- 長時間駐車場に駐車している方は特に用心が必要です。自動車警報器など防犯機器を活用しましょう！
- 月極駐車場を選ぶときは、見通しが良く、防犯灯や防犯カメラなど防犯設備が整った駐車場を選ぶようにしましょう！

(6) ひったくり

ひったくり認知件数

平成18年	120件
平成19年	94件
平成20年	118件



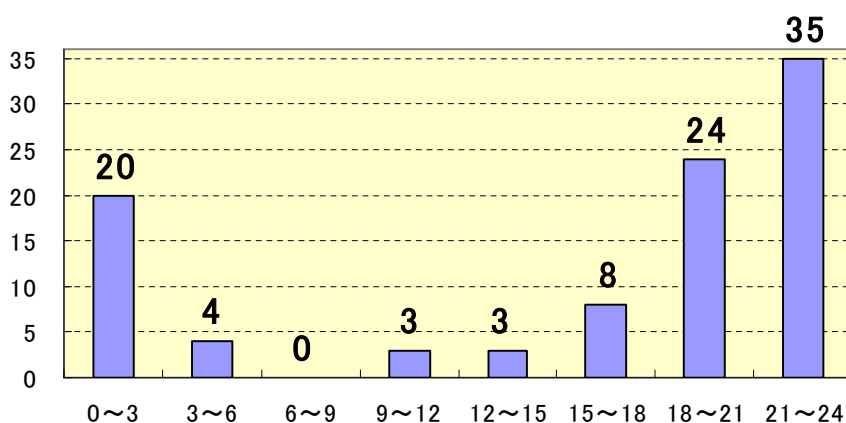
12月の発生件数は21件で前年同月と比較すると14件増加しています。

1～12月までの累計は118件で平成19年と比較すると24件の増加(25.5%)となっています。

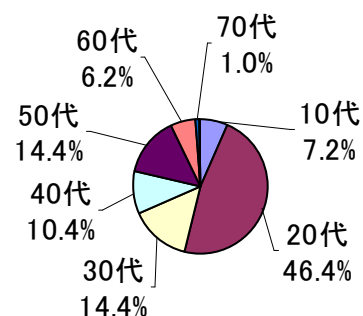
犯行時間帯は、18時から24時までの時間帯が多く、その手口はスクーターや自転車などで背後から近づき、手持ちのバッグや自転車の前かごのバッグを奪取、逃走するものです。

被害者のほとんどが女性で年齢別に見ると20～30代が6割を占めており、夜間・帰宅時の女性がねらわれています。

ひったくり被害時間帯別分類



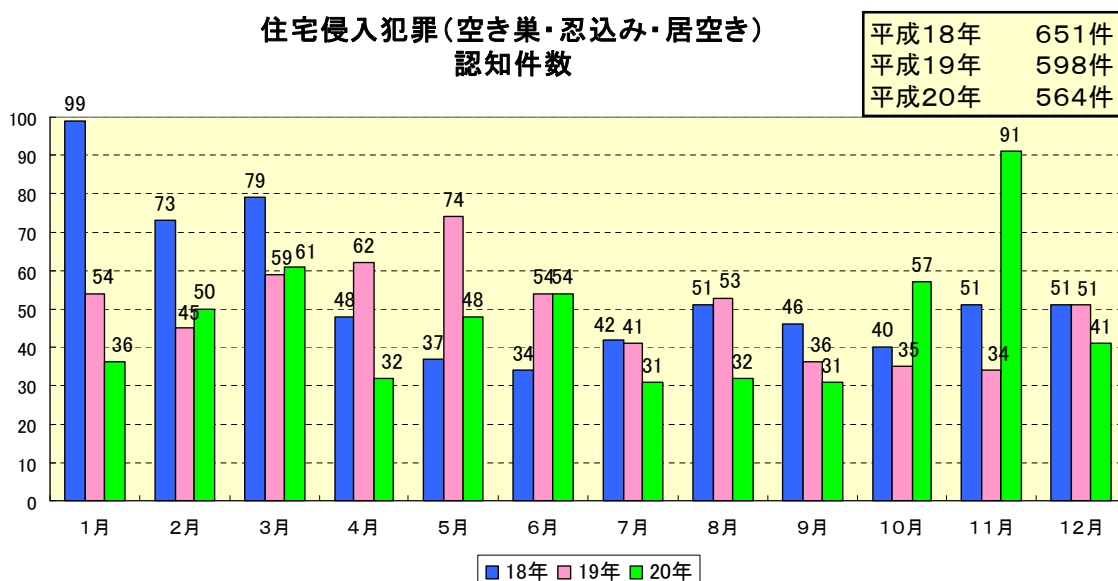
ひったくり被害年齢別分類



【確認！防犯対策】

- 自転車の前かごには、必ず「ひったくり防止ネット」を取り付けましょう！（ひったくり防止ネットがない場合は、雑誌などを置くことによっても被害を防ぐことができます。）
- ハンドルにバッグをかけるとひったくりの際に転倒して怪我の原因となりますので、ハンドルにバックをかけないようにしましょう！
- 徒歩の場合、バッグは必ず車道と反対側に持ちましょう！（たすきがけできるバッグはたすきがけしましょう）

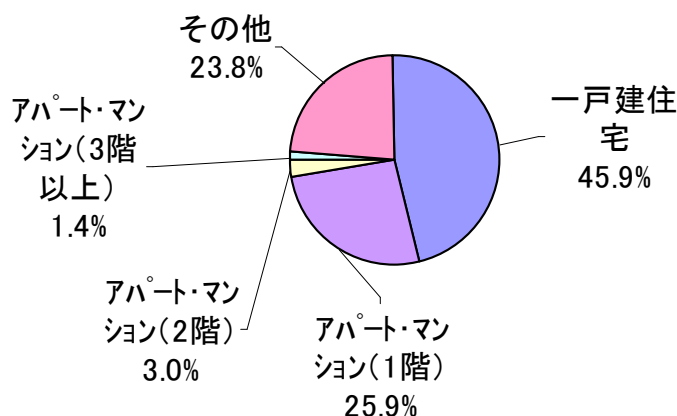
(7) 住宅侵入犯罪（空き巣・忍込み・居空き）



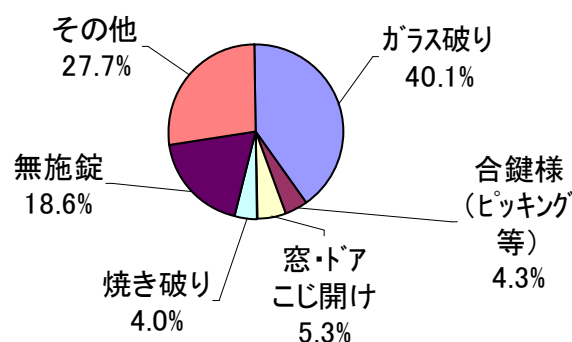
12月の発生件数は、41件で前年同月と比較すると10件の減少となっています。
1～12月までの累計は564件で平成19年と比較すると34件の減少（-5.7%）となっています。

被害は、一戸建てとアパート・マンションの1階がほとんどで、手口はドライバーなどでガラスを割って侵入するものや窓・ドアをバール様のものでこじ開ける手口が多くなっています。

住宅侵入犯罪の被害建物別分類



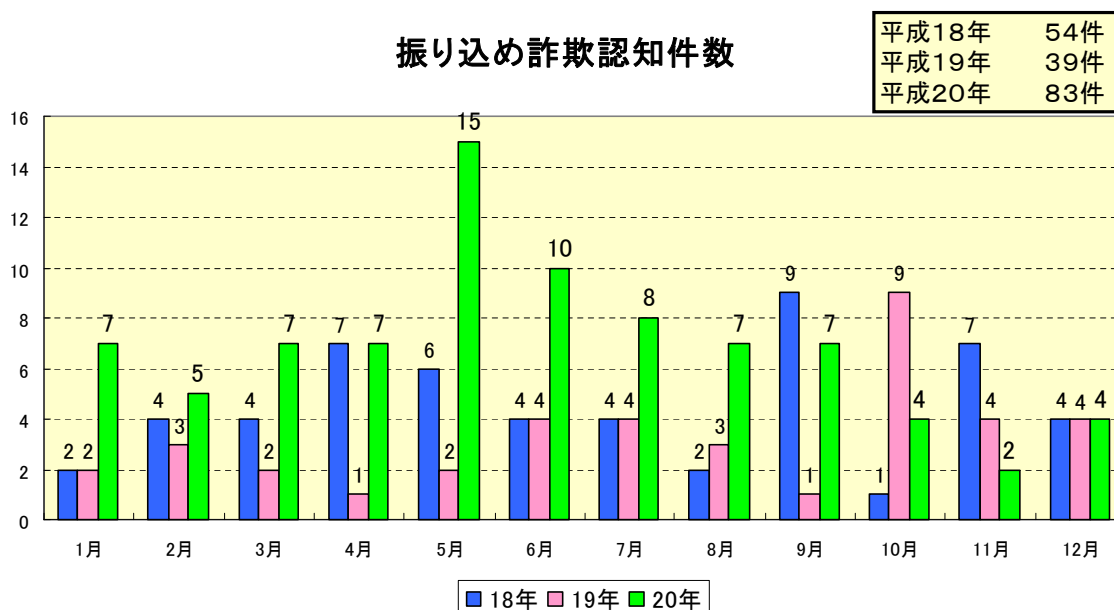
住宅侵入犯罪の手口分類



【確認！防犯対策】

- 窓には補助錠を使い、ツーロックで施錠しましょう！
- ちょっとした外出でも必ずカギをかけましょう！
- 就寝する前には必ず、台所・浴室・2階の窓も忘れず施錠しましょう！
- 格子をはずして侵入された被害も発生しています。（格子のある窓も施錠しましょう）
- 死角になる窓には、補助錠・防犯ブザーやセンサーライトを取り付けましょう！

(8) 振り込め詐欺



12月の発生件数は、4件で前年同月と比較すると同件数となっています。

1～12月までの累計は83件で平成19年と比較すると48件の増加（137.1%）となっています。

被害額は総額約16,700万円で、被害者は女性が7割で50～70歳代の方の被害が全体の9割を占めています。

手口は日々、変化しています。絶対にだまされないようにしましょう！！

～新たな手口が報告されました～

警察署を名乗り『窃盗団を捕まえたところあなたの通帳が悪用されている』等と騙し、現金又はキャッシュカードを被害者の自宅まで取りに来る振り込みにならない手口が報告されています

～主な電話手口～

- 職場での不正補てん・ミスの穴埋め名目
- 治療費や慰謝料に対する借金の返済名目

～最近の特徴～

- ※ 事前に携帯電話を変更した又は落としたので番号が変わった！
- ※ 息子（孫）を名乗るものから交際の女性が妊娠したので慰謝料等が必要になった等と騙す手口が増えています！
- ※ 最近では、自宅に犯人が現金又はキャッシュカードを取りに来る手口が増えています！
- ※ コンビニやスーパーの無人ATMを指定して振り込ませる手口です！

[確認！防犯対策]

- 夫・息子・孫等の本人に必ず連絡し、確認しましょう。
- 絶対にお金を振り込まないようにしましょう。(至急、お金を振り込むことはありません。)
- むやみに相手に連絡したり、個人情報をお伝えないようにしましょう！
- 怪しいと思ったら、一人で悩まずに、家族・警察に相談しましょう！